

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等	URL		
		実施期間			

賑4	理科実験野外教室	<p>万博公園の雄大な自然の下で、子どもたちに理科実験工作教室を行い、自然の不思議、おもしろさを体験してもらった。このことを通して世代間の交流や親子の対話を促進した。また、将来を担う若者が自然科学への興味が増すことができ、次世代育成に寄与した。</p> <p>1. 来場した子どもたちに、理科実験を楽しんでもらうことができた。この子どもたちの約10%は、毎年夏に実施される同種の実験教室のリピーターである。今回参加した子どもたちがこれからもこのような楽しみを繰り返し経験することにより、科学や技術に興味・関心を持つ契機となり、やがては次世代の科学技術の担い手となるであろう。それは、過去のこの種のイベントの成果として認められているところである。次世代の担い手を育成するというのが、本イベントの持つ最も大きな成果であり、効果である。</p> <p>2. この種の実験教室は屋内で行うことが多いが、本イベントは万博公園の雄大な自然を活用して屋外で行われた。そのため、普段、学校の実験室ではできない大規模な実験を子どもたちに体験させることができ、子どもたちにおおらかに雄大な気持ちを与えることができた。また、このことは同時に、万博公園の魅力を増進することでもある。万博公園は自然の舞台であり、野外実験はその舞台に活力を吹き込む演劇である。</p> <p>3. 多くの子どもたちは、保護者とともに来場した。今回繰り広げられた実験の多くは、保護者も自ら小さいときに体験したものであり、その原理等について、保護者が直接子どもたちに話すことができるものである。本イベントによって、親子の対話が促進され、家族の一体感を増すという効果が得られた。</p> <p>4. 今回、実験スタッフとして、多くの高校生、中学生が活躍した。彼らは学校の科学クラブの部員である。普段は学校で科学に親しむ彼らが、本イベントにおいては子どもたちに科学を親んでもらう側に回った。自分で学ぶだけではなく、自分より年下の者に教えることで、より深く学問を知ることができる。スタッフとして活躍した中高生たちは、自然の不思議、おもしろさを伝えるものとして、次世代を担う若者に成長した。</p>		1,289	【賑わい】公演・展示	
		科学の祭典実行委員会野外実験班	万博記念公園		【実施期間】2012/5/27	【重点事項 該当事業】
		http://homepage3.nifty.com/s-danjo/yagai/				